

令和 7 年度 共同生活援助シブス 地域連携推進会議議事録

1. 日 時：令和 7 年 9 月 29 日（月）14:00～
2. 場 所：シブス交流室
3. 外部出席者：N 様（T 様ご家族）、G 様（相談支援専門員）、H 様（相談支援専門員）、
U 様（近隣住民）
4. 法人・事業所出席者：シブス管理者、ふらっと管理者、グッドフェロー管理者
シブス K 職員、S 様（シブスご利用者）
5. 欠 席：O 様（町会副会長）
6. 司 会：シブス管理者 記 録：K 職員
7. 内 容：

議題	内 容	伝達事項・意見等
① シブス内見学	出席者の方とシブス内部を回って説明を行う。	施設内各設備、入居者居室、短期入所居室の見学。それぞれの用途や使用方法など説明を行い、施設周辺は防犯カメラにて記録、確認している事、各通所先と日々情報交換を行っている事を報告。
① もくば会の概要	パンフレットを用いて、法人内の事業所について説明を行う。	もくば会経営理念、職員行動指針、起点について触れ、法人内各事業所の事業内容、支援内容、拠点について説明行う。
② GH と SS についての説明	資料に基づいてそれぞれのサービスについて説明。	シブス開所時の説明。 グループホームの役割、施設稼働率、ご入居者の男女比や生活について、短期入所の現状や課題、利用者様の入所の経緯、退所理由等の報告。
③ 職員の配置・支援や業務内容	シブスで行っている支援内容や業務内容について説明。	左記の通り。 同性介助を基本としている為、職員の人材確保が課題となっている。
④ 日常生活・日中活動・レクについて	ご利用者の日中の過ごし方について説明。レクリエーションについては写真（パワーポイント資料）を用いて説明。	写真を用いてシブスでの食事風景、防災訓練の様子、各種イベント、外出支援の説明。 各ご入居者の通所スケジュール、もくば会グループホーム合同家族会等の実施を報告。
⑤ シブス事業計画について	シブスの事業計画について別紙資料に基づいて説明。	重点項目である利用者支援・サービスの充実、人材確保、地域貢献、財務基盤強化、災害・防災対策について触れた。また、中長期計画としてシブスユニット増となる 3rd・4th について説明を行う。

⑥ 事故報告・ヒヤリハット・BCPについて	事故報告・ヒヤリハットについては別紙資料に基づいて説明。BCPは管理者より口頭説明。	左記の通り。対策・改善案の説明を行う。 災害時の事業継続計画について・災害時の職員の安否確認や出勤者の確保、ご入居者の避難方法について説明を行う。
⑦ 直近の第三者評価結果の報告	令和5年度第三者評価結果について別紙資料に基づいて説明。	共同生活援助、短期入所それぞれの満足度調査、ご意見・ご要望の結果、改善点の報告を行う。
⑧ 質疑応答・意見交換	法人・事業所側出席者と外部出席者との質疑応答・意見交換を行う。	<p>【地域の方の意見・U様】 ふらっと・シブス開設当初、どのような施設かわかりにくく、距離感を感じていました。 当時、近所の方からどういった施設か情報を頂き、安心感を得られた。 施設ができ、送迎車等の通り抜けができることの心配がありましたが、夕方の送迎後は車が通れないよう柵を置く対策をしてくれる気遣いがあり、助かりました。</p> <p>【入居者ご家族N様】 シブス開設のかなり前より近所へは来ていましたが、施設という認識がなく大きめの家があると思い、施設とわかった時には驚きました。 施設の看板もない為、説明会等参加しなければ世代によっては情報が入りづらく、ご近所にいてもわかりにくいと感じました。情報をオープンにしていただけると良いと思います。</p> <p>【相談支援専門員の方の意見】 現在、児童の短期入所先がかなり少なく、成人の施設で児童を受け入れていただくしかない状況です。 シブスでは緊急利用も対応していただき、貴重な事業所になっています。 →児童の利用者の場合、建物の環境面（音や声の問題で）他利用者との関わりが難しいことがある為、今後の課題として考えていきます。</p> <p>【入居者S様（令和7年4月入居）の意見】 まだシブスに慣れないと感じることがある為、もっと他の人達や職員とコミュニケーションの場を持ち、職員や他入居者からたくさん声をかけてもらいたいです。 シブスに入ることができて、職員に褒められることが増えて嬉しいです。 →今後も他入居者と交流の場が持てるように、イベント等考えていきたいと思っています。</p>

以上